

三重県地球温暖化対策実行計画

～低炭素社会の実現に向けて～

平成24年3月
三重県

ごあいさつ



地球温暖化と気候変動への対応は、人類共通の課題として国際的に議論されています。我が国は京都議定書第二約束期間に参加せず、独自に温室効果ガスの排出削減に取り組む道を選択しましたが、世界各国が今後も国際的な合意を図ろうとするなか、気候変動に伴う世界の諸問題を考えつつ様々な活動を見つめ直す必要があります。そのためには、全ての活動を合理的なエネルギー消費や環境負荷の低減といった視点から変革していくことにより、地球環境の変化への対応や持続可能な発展が実現できるものと思います。

地球温暖化の影響と思われる異常気象や生態系の変化などは、国外のみならず国内でも報告されるようになってきました。県内でも平均気温の上昇や、真夏日、熱帯夜が増加する傾向がみられ、私たちの身の周りでも現実のものとなりつつあります。地球温暖化問題は、私たちの活動が環境に及ぼす多くの問題の中でも特に重要なもののひとつで、将来の世代のために現代を生きる私たちが責任をもって取り組まなければなりません。

本計画では、地球温暖化対策の視点から将来のあるべき姿を描き、その実現に向けて2020年度までの温室効果ガスの削減目標を掲げています。地球温暖化問題を克服するために社会経済活動や県民生活などでのあらゆる行動に変革が求められるなかで、行政の取組のみならず事業者等を含む県民一人ひとりの力を合わせていただき、豊かさを実感できる三重を創りあげていきたいと思います。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心に討議していただきました三重県環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました県民の皆様に厚く御礼を申し上げます。

平成24年3月

三重県知事 鈴木 英敬